

“システム建築の木質化を探る”

低炭素社会を達成させる木材
Wood Attain Low Carbon society
WOOD.ALC®

『システム建築の木質化』現場見学会 峰村電気商会新築工事

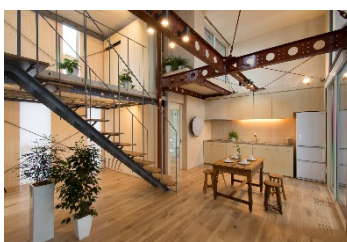
平成 30 年 7 月 25 日 (水) AM9:30~12:00 【完全申込制】

[ゼロエネルギー] [ZEB] [外断熱] [ロッキング構法]

[オリジナルスペックの木製集成版 W.ALC タイプ A (仮称)]

[へーベル&オリジナル W.ALC] のコラボレーション

設計 : Itres & ACD 赤堀 忍 (芝浦工業大学)



この度、お施主様のご協力いただきエネマネハウスコンソーシアムメンバーである一般社団法人日本 WOOD.ALC 協会と旭化成ホームズ住宅研究所サポートによる『システム建築と木質化』外断熱、ロッキング工法、オリジナル規格の木製集成版を採用した実証モデルトリアル建築物件が信州千曲市に着工しました。

エネマネハウスなどでこれまでに鉄骨構造と W.ALC による躯体システムの様々な展開の可能性を確認する機会を得、構法的な課題、デザイン的な課題などが共有化されつつある。この実証モデルは W.ALC と標準化された鉄骨躯体システムとの親和性を更に発展させ、W.ALC にオリジナル規格を採用。外断熱、ロッキング構法、ALC 版と W.ALC 版の融合、短工期、ZEB の実現などこれまで蓄積してきた成果を検証するモデルとしている。W.ALC を高品質な材料・構法として規格化し、低層から中高層まで対応できる、システム化された標準構法を追求し、都市市街地の建設需要に地元県産材を広く活用し、W.ALC の使命である低炭素社会の実現に向けて、木材業界と鉄骨システム業界の先駆として一層取り組むものである。

プロジェクトスキム : 一般社団法人日本 WOOD.ALC 協会、北信地域材加工事業協同組合、芝浦工業大学 (赤堀忍研究室)、旭化成ホームズ株式会社 (住宅総合技術研究所) による共同プロジェクト

主催 : 一般社団法人日本 WOOD.ALC 協会 | 共催 : 北信地域材加工事業協同組合

後援 : 林野庁中部森林管理局 | 長野県木材協同組合連合会 | 協力 : 峰村電気商会